

## 〈解答〉

- ① 1 ① イ ② オ  
2 〔例〕 How long did you practice  
3 together has given us something  
4 あ 〔例〕 difficult for us  
い 〔例〕 helping each other

配点 各2点 12点満点

## 〈解説〉

## ① 〈対話文和訳〉

先生：こんにちは、健斗君と奈美さん。今日の英語の授業はどうでしたか？

健斗：気に入りました。「トップ・オブ・ザ・ワールド」の歌を聞いて楽しみました。

先生：ああ、それを聞いてうれしいです。長い間ずっと私のお気に入りの歌で、よく聞いています。

奈美：授業でその歌を聞いたとき、元気になりました。

先生：歌は私たちの感情を変えることができます。

健斗：① 僕もそう思います。 僕のお気に入りの歌は「スタンド・バイ・ミー」です。それを聞いていると、心が温かくなります。

先生：「スタンド・バイ・ミー」を聞くと、アメリカの友達を思い出します。私はよく彼らと一緒に、その歌を歌って楽しみました。

奈美：一緒に歌うのはすてきですね。私たちのクラスは来週金曜日の合唱コンクールで、英語の歌の「ウィ・アー・ザ・ワールド」を歌います。

先生：ああ、美しい歌ですが、それを歌うのはあなたたちにとって難しいと思います。

健斗：はい。だから、毎日練習しています。

先生：今日その歌を、どのくらいあなたたちは練習しましたか？

奈美：2時間です。

先生：えっ、2時間！② それは長い時間ですね。

健斗：はい、でも僕たちはいつも一緒に歌うのを楽しんでいます。

先生：それは素晴らしいですね。

奈美：③ 一緒に歌うことは、私たちに何か大切なことを与えてくれたと思います。

健斗：そのとおりです。僕たちのクラスは変わりました。僕たちは、お互いに助け合うことが大切であることを学びました。

奈美：はい。来週の金曜日、多くの生徒に対してその歌を歌います。彼らが私たちの歌を聞いて楽しんでくれることを願っています。

先生：あなたたちの心がひとつになったので、今はその歌をとてとても上手に歌うことができるのですね。

## 1 〈空所補充〉

- ① 直前のグリーン先生の「歌は私たちの感情を変えることができます」という発言に対して、健斗が何と応答したのかを考える。イ「僕もそう思います」が最適。
- ② 奈美たちが歌の練習を2時間行ったことに対して、グリーン先生は驚いた反応をしている。続く文は、オ「それは長い時間ですね」とすると自然なつながりとなる。

## 2 〈英作文〉

英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本語をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。

- ① 「文の種類」を判断する。  
→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)

- ② 「時制」を判断する。  
→ (現在, 過去, 未来の文, 現在完了など)

- ③ 「主語」と「(助) 動詞」を判断する。

このあとに、必要があれば、疑問詞や、修飾語句などを付け加える。

慣れないうちは、文頭から書こうとせずに、分かるところから書くようにしよう。

「(今日その歌を,) どのくらいあなたたちは練習しましたか」

- ① 疑問文：～しましたか

- ② 時制：過去

- ③ 主語：あなたたちは

動詞：練習する

主語は you を使う。「どのくらい」は「どのくらいの長さ」と読みかえて How long ~? と表す。後ろに過去の疑問文を続ける。動詞は practice を使う。

まとめると、

→ How long did you practice (the song today?)

となる。

## 3 〈整序〉

- ㊦ We think singing **【together has given us something】** important.

「一緒に歌うことは、私たちに何か大切なことを与えてくれたと思います」という意味。現在完了〈have (has) + 過去分詞〉の文。

・〈give + (人) + (もの)〉 = (人) に (もの) を与える

## 4 〈空所補充〉

あ グリーン先生の5番目の発言を参照。「しかし、それ(=英語の歌)を歌うことは、僕たちにとって難しいです」という意味になるように、difficult for us を入れる。

い 健斗の最後の発言を参照。「僕たちは、お互いに助け合うことが大切であることを学びました」という意味になるように、helping each other を入れる。